

会報 第8号

発行 NPO活動法人 豊齡研ITサロン会津
福島県会津若松市柳原町1-2-34
(郵便番号965-0857)
編集・印刷・長谷川友仁

人生を楽しく生きる

わいわい21

平成15年わいわい夏号

特定非営利活動法人 豊齡研ITサロン会津

私たちは私たちの暮らす福島県会津の地における高齢者のために、情報通信技術を活用して、関係する支援をするために、企業や行政とのパートナーシップの形成により、福祉の向上と地域社会の発展に寄与することを目的としてボランティア活動を展開しているNPO活動法人です。趣旨に賛同して頂ける方のサポートをお願いいたします。

城の石垣に激励文

鶴が城の石垣に次のようなITサロン会津の激励文が貼ってあった。

ほり高き、ハリの集まりだ
うまれるまで、に苦労はあった
れきし歴史の、手本もない
いなねは、手探りの出発
けん引力は、長谷川友仁氏
んは、しんがりの文字のよさに
アと押する人も、素晴らしい
イちゃん(丸)とは、どのよか
テいねい、親切そして優しく
一人一人が、教え合う楽しさ
さし、高の教育法、寺子屋式だ
るん客多く、わいわいやがや
ん? 皆何言ってるのかなあ
あすに向か、この生き方か
いや、酒飲みの相談かも
ブーと続くよ、この会は



特別会員 渡辺紀士見

孫からのアドバイス



副代表理事 国分 強

だ、い、前、の、話、に、な、り、ま、す、が、仙台に住んでいる孫(小学5年の女の子)が我が家に遊びに来て2人でコンピュータをして、ア、の、画、面、が、動、か、ず、難、儀、し、た、と、あ、り、ま、し、た、友、人、か、ら、メ、ル、で、送、信、し、て、も、ら、っ、た、動、画、が、ど、う、操、作、し、て、も、動、か、な、い、状、況、を、孫、が、見、て、い、て、私、に、こ、ん、な、ア、ド、バ、イ、ス、を、し、て、く、れ、ま、し、た、じ、い、ち、や、ん、こ、れ、は、き、つ、と、モ、キ、コ、テ、イ、が、強、い、じ、い、ち、や、ん、こ、れ、は、な、い、の、と、い、う、た、私、は、一、瞬、は、こ、れ、に、か、え、り、セ、キ、コ、テ、イ、か、な、る、程、孫、も、な、か、な、か、や、る、わ、い、と、感、心、も、し、孫、の、コ、ン、ピ、ユ、タ、の、知、識、の、高、い、コ、ン、ピ、ユ、タ、に、な、ら、な、い、と、い、う、た、

これからの社会とインターネット



代表理事 長谷川友仁

国内インターネット利用者が急速に増え
二〇〇三年二月時点で
五千六百四十五万三千人。
(インターネット白書二〇〇三より)
これだけ一般の利用者が増え
たことは、いわゆる「高齢者」に
よる利用はまだまだ少ないので
す。これからの社会状況を見る

「もはやインターネットなどの新しいメディアを利用しなくては生活するうえで様々な不便が起いてくるのでは」と。インターネットはなぜ便利なのかを簡単にいえば、地球規模での情報の受発信が「コンピュータ」が可能だからです。最近では、官公庁や地方自治体、いろいろな会社など、皆さんが知りたいて思っているほどの情報公開が進み、利用者の知りたい情報がインターネットを通じて公開され、仕事や興味ある必要な情報を、すくなく手に入れることができるようになりました。昔ならば情報や資料を求めて

自分の足で探し回らなければならなかったわけですが、インターネットによって「コンピュータ」は様々な情報や資料を手に入れることができるようになったのです。また、インターネットのもっとも便利なものに電子メールがあり、距離に関係なく世界中の人と写真、図面、手紙などを送ることも、情報のやりとり、友人との他愛も、ないしや、へ、ま、で、一、番、利、用、さ、れ、て、い、ま、す。な、に、よ、り、も、時、間、と、場、所、を、拘、束、さ、れ、る、こ、と、も、な、く、時、間、の、あ、る、と、き、に、発、信、で、き、る、こ、と、に、つ、い、て、利、便、さ、が、あ、り、ま、す。こ、の、よ、う、に、イ、ン、タ、ー、ネ、ッ、ト、は、こ、れ、か、ら、の、社、会、の、道、具、と、し、て、非



わいわいやがや自遊楽校風景

常に便利なものになりました。インターネットは、高齢者にとって、このように便利なものが人間が人間らしい生活をあくるうえで、他者とのコミュニケーションが必要不可欠なものであり、これは年齢を問わず、異論のないことだと思えます。また、コンピュータの道具として、メディアが必要であることもまた然りです。たとえば、テレビに「メディア」はそれによって地球の裏側の出来事を瞬時に知る「観る」ことが可能という特長があり、これはテレビがなければその出来事を知る「観る」ことが不可能という点であつても、自分の「目」が地球の裏側まで拡張されたのと同じことだといえるでしょう。おなじく電話やラジオは遠く離れた場所の音を聴くことが可能なので、耳が拡張されたといえるのです。ではインターネットは、このようにインターネットは情報を受発信できるののみならず、コンピュータシ



年2回、野外研修なども行っています。

量において劣るのは、身体機能が衰えているとあり、身体機能の不足を補つ「メディア」としてインターネットは高齢者にとって大きな恩恵をもたらします。ただし、高齢者にとってインターネットは「コンピュータ」の機能や幅をひろげてくれる便利な道具なのですが、この道具に慣れ親しむには一筋縄では行きません。これは、何も高齢者だからという問題ではないです。なぜなら私は以前七年前くらい若い人など一般の人たちに「コンピュータ」の使い方を教えてきたのですが、若い彼女たちであつても、すぐに慣れ親しむとはいえず、それなりの時間と努力を要します。まして高齢者の場合は、その数倍の時間と努力が必要ですが、若いものより忍耐努力の機能?も衰えています。やはり、高齢者は同じ年代のものが集まり、楽しみながら学ぶ場が一番大切です。高齢者が高齢者をサポートする「コンピュータ」ポイントがあります。このように活動がある種、コンピュータの役割を果たし、そこで人と人の結びつきが新たに形作られることも見逃せません。私どもNPO法人豊齡研ITサロン会津は、コンピュータネットワークを道具に、わいわいやがや楽しく集うサロ形式の自遊楽校です。慣れ親しむまで大変時間がかかりますが、一度慣れ親しんでしまえば、この道具は限りなく「コンピュータ」の世界をもたらしてくれる道具です。これからインターネットをやってみたいという人、一緒に楽しく頑張りましょう。

NPO法人豊齡研ITサロン会津 案内

わいわいやがや楽しみながら、パソコンとインターネットにふれあう仲間の「コンピュータ自遊楽校」を毎週金曜日開催しています。

開催場所及び日時 内容

場所 中央公民館 (但し、空室ない場合は他の公民館)
開催日 毎週金曜日(原則として月4回)
初心者コース(これからやってみたいの方)
開催時間 午前9時30分から午前11時45分
ITサロンわいわいやがや自遊楽校
開催時間 午後1時30分から午後3時45分

インターネット所有の方は持参ください。会のインターネット使用希望の方は順番申込この会は皆様の会費で運営されています。
年会費 二、〇〇〇円(年途中参加月割) (他、自遊楽校教材、資料、運営費負担金月二千円)月参加費は月一回でも参加頂ける方に協力いただいています。ご了承ください。

趣旨に賛同、参加希望の方は何方でも左記役員に申込み下さい。

理事

代表	長谷川友仁 (090-7936-6605)
副代表	国分 強 (75-5089)
同	星野重道 (26-7210)
同	福井幸子 (22-7473)
副会計	小林澄子 (27-9542)
サポート	貝沼健次 (22-9830)
	佐藤美雪 (75-3702)